

令和6年度大学院入学試験 筆記試験代替問題 (後期募集)

教育実践高度化専攻 学校教育実践研究コース (学校経営・学校心理領域)

- 1 筆記試験に代えて評価する項目をあらかじめ設定し、口述試験の中で試問するものです。なお、以下のとおり試問を行いました。

以下の3問から1問を選び、10分以内で解答を考えなさい（その際、適宜メモ用紙を使用して良い）。その後口頭で解答を求めます。

問題1

複線型学校制度と単線型学校制度の違いを説明し、単線型学校制度のメリットとデメリットを述べなさい。（教育学）

問題2

学校運営協議会制度を説明し、この制度が導入された背景について、あなたの考えを述べなさい。（教育学）

問題3

相関の高さをもって因果関係を考察するのは不適切であるが、その理由として「因果の方向は分からない」以外の理由を、学習時間と学業成績との関係を例にして述べなさい。（心理学）

- 2 学生募集要項「7 入試方法」では、筆記試験に代えて評価する項目に関して、以下のように記載しています。

筆記試験に代えて、教育学または心理学の基礎的な知識及びコースにかかわる専門分野についての研究内容に関しても試問する。

※ 試験当日は、上記の内容について試問を行いました。